

MAJOR FLOW Z 導入事例

富士伊豆農業協同組合

申請経路は1,000以上。農協ならではの複雑な事業形態にマッチした唯一のワークフロー

令和4年の大合併により、JAとして全国有数の事業規模となったJAふじ伊豆。大規模環境な上に、事業形態も農協ならではの複雑さを有します。稟議についても、申請経路は1000を軽く超え、ほとんどのワークフロー製品では対応しきれませんでした。なぜMAJOR FLOW Zで解決できたのか、ぜひご一読を——



富士伊豆農業協同組合

- 創立(合併) / 令和4年4月1日
- 従業員数 / 2,454名
※令和5年3月末時点、正・臨時含む
- 代表理事組合長 / 梶 毅
- 出資金 / 109億円
- 本店 / 静岡県沼津市下香貫字上障子415-1
- URL / <https://www.ja-fujiizu.or.jp>

令和4年、静岡県の東部・伊豆全域において、8地域のJAが合併したことにより誕生しました。事業規模は全国有数。信用事業、共済事業をはじめ、営農指導、販売、購買、さらには生活文化事業まで、地域農業を発展させ、農業者の暮らしを支える事業活動を行っています。現在は「富士伊豆からつなぐ～大地と地域と農業のみらい～」を経営理念に、スケールメリットを活かした戦略的事業運営を進めています。

導入効果

合併後のエリアは広範囲に及び、紙の申請書では稟議を回しきれない。

➔ MAJOR FLOW Zによる電子化で、紙の申請書による稟議をほぼ廃止。決裁までの時間短縮や輸送コスト削減に成功した。

決裁ルートが膨大かつ複雑で、申請者にとってわかりにくいものになっていた。

➔ MAJOR FLOW Zで必要な書式を選べば、規定に則した承認ルートを自動でセット。誰でも使いやすいシステムが実現した。

組織が複雑で規模が大きいため、年度末のマスタ更新作業に不安があった。

➔ マスタの世代管理機能により、前年度の稟議を終了させなくても適切な年度切替が可能。システムをほぼ止めずに新年度へ更新できた。

課題

8つの農協の合併という令和4年の大プロジェクトに臨んだ富士伊豆農業協同組合様。新体制では、それまで紙の申請書で行ってきた稟議を、オンプレミスのMAJOR FLOW Zによりシステム化することになりました。導入を担当したのは、管財部の八木美沙氏と足立佳也乃氏、総企画部の鈴木孝弘氏から成るチームです。

合併で全国有数の大規模JAへ紙での運用はこれ以上不可能に

合併以前、基本的に8農協はそれぞれ独自のルールで稟議を行ってきました。これを統合す

るには困難をともなったといいます。鈴木氏は当時を次のように振り返ります。「合併により従業員数が跳ね上がるだけでなく、カバーするエリアも、静岡東部・伊豆全域と非常に広いものになります。従来のような紙の稟議書を回していたら時間がかかりすぎて、意思決定のスピードに問題がでることは容易に想像できました。紛失リスクや輸送コストも見逃せません」。

信用事業をはじめ、農業にまつわる様々なニーズに応える農協は事業の幅が広く、組織も複雑です。鈴木氏は、ワークフローの導入には、経

路設定の自由度や柔軟性が重要だったと説明しています。「合併後、本店が200以上の事業所を束ねることになりました。単純に数が多いことに加え、各事業所ごとに信用事業、共済事業などと複数の部門があり、さらに地区ごとに発展させてきた独自のビジネスも存在します。対応する決裁のルートを全部合わせたら、1,000を超えるものになりました。これらを定めた規程集『決裁基準表』は、何十ページにも渡ります。これだけのルートに対応できるワークフローは、選定時にほとんど見つからないという状況でした」。

MAJOR FLOW

組織の複雑さ、業務の幅広さは農協ならではの
特徴です。もちろん、システムに合わせて業務
をシンプル化できるほど単純なものではありません。
このような複雑かつ大量の決裁ルートへの
対応という要件に応えられる製品は、実際に
非常に少なく、ワークフローエンジンに強みを持
つMAJOR FLOW Zが必然的に選ばれること
になりました。

進捗は画面上で一目瞭然 管理部門の業務負担も削減へ

現在、MAJOR FLOW Zの運用を開始して2年
目に入りました。稟議については月間で700
~800件が常に動いています。もちろん決裁
スピードは大幅にアップ、また、業務の効率化
も実現しています。

「書式ごとに基本的なルートは設定済みですの
で、経路設定については申請者もだいぶ手間が
減ったと思います。管理部門の総務部では、受
け付けた稟議書のナンバリング、役員への配
布・回収、申請者への結果通知といった業務は
ほとんどなくなっています」(鈴木氏)。

「進捗が画面上で一目でわかるようになったこ
とは大きいですね。稟議の優先度が可視化され
たことは申請側・承認側の双方から好評です。
紙の申請書の場合は、どうしても机の上や決裁
箱の中に積みあがってしまいますから。
たまった書類をひっくり返して、すべて確認す
るようなことにもなりかねません。また、『サイ
ボウズ Garoon』との連携で、承認待ちの稟
議数がグループウェア上で確認できる点も決裁

を行う役員に好評です」(八木氏)。

農協の現場にマッチする 着地点を見出すことに

「紙の申請書からの移行なので、最初は戸惑っ
たという人も少なくなかったです。書式につい
ては、ある程度自由がないと多様な業務に対応
しきれませんので、定型文でがっちり固めたり
はしませんでした。そのせいか、当初は『何
を書いたらいいのかかわからない』という声も。
しかし、慣れてきたら皆さんしっかり使いこな
しています。逆に自由度を活かしたアレンジな
ど、高度なユーザーも見られるようになり、定
着したことを実感しています」(足立氏)。

「使う人と管理する人の両面からの視点で、『将
来に渡って運用し続けられるシステム』を考
え、着地点を見出しました。結果、農協の業態
にしっかりとマッチする、よい形に収まったと
思います」(鈴木氏)。

稟議には、単なる決裁だけでなく、情報共有の
役割も担わせているとのこと。「例えば特
定の人に申請内容を確認してもらいたい、など
の要望には、参照機能を使って内容を共有して
もらっています」(鈴木氏)。

「参照に関しては『既読をつける』感覚で、決
裁については電子押印(標準機能)で、と使い
分けています。電子押印は内容をしっかり確認
して認めたことを示す上で、大切だと思ってい
ます。承認操作に責任感を持ってもらうため
にも必要な機能です」(足立氏)。

マスタの世代管理が可能にした 運用をほぼ止めない年度移行

八木氏によると、年度末の移行作業も導入ハ-

ドルの1つでしたが、MAJOR FLOW Zの世代
管理機能が解決しました。「信用業務に携わっ
ているので、人事異動が多い組織です。そのた
め、年度末には部署マスタの修正など様々な業
務が発生します。候補に挙がっていたほかの
ワークフローは、どれも移行の際に稟議中の申
請をすべて終了させなければならず、システム
を利用できない期間ができてしまいました。
中には、新機構で申請が行えるようになるまで
に1ヵ月程度を要する製品も。一方、MAJOR
FLOW Zはマスタの世代管理ができるため、移
行期間は必要ありません。新年度初日から新し
い機構体制で申請することができました。
オンプレミスのMAJOR FLOW Zは複数のテ
ナントを併用できるので、本番環境のほか、検
証環境や開発環境を用意し、年度の更新にあ
たりました。現場で昨年の移行作業を担当した
のは足立氏です。「年度末に人事異動が発表さ
れたら、まずは開発環境で新しいマスタを作り、
決裁基準の変更があれば、書式も一緒に変更し
ます。あとは年度が切り替わるタイミングで本
番環境に移行するだけとなります。下準備は必
要ですが、年度の最終日にメンテナンスに要し
た時間はわずか8時間ほど。大きなトラブルな
どもなく、スムーズでした。
最後に今後の展望について伺いました。八木氏
は「現在は稟議での利用が主ですが、人事部門
の申請や全部門の報告書などの大半を電子化す
べくMAJOR FLOW Zを活用することを目指
しています」と、意欲的に語られました。



富士伊豆農業協同組合
総合企画部 経営企画課
課長補佐
鈴木 孝弘 氏



富士伊豆農業協同組合
管財部 情報システム課
主任
八木 美沙 氏



富士伊豆農業協同組合
管財部 管財課
足立 佳也乃 氏

担当営業からひとこと /



パナソニック ネットソリューションズ株式会社
ソリューション営業部
ソリューション営業チーム 第2営業ユニット
鈴木 麻子

大規模な合併ということもあり、皆様の導入へ
のプレッシャーは計り知れないものだったと存
じます。代理店様にも多大なご協力をいただき
ました。生まれ変わったJAふじ伊豆様の日々の
業務を支えるツールとしてご支援できること、
大変うれしく思います。

●お求め、ご相談は

※本パンフレットに記載された社名および商品名などは、それぞれ社の商標または登録商標です。
※本パンフレットの記載内容は2023年6月現在のものです。内容および対象商品については、予告なく変更する場合があります。

パナソニック ネットソリューションズ株式会社

東京 〒104-0045 東京都中央区築地 5-3-3 TEL (03) 6226-2505
大阪 〒541-0044 大阪市中央区伏見町 4-4-10 TEL (06) 6233-2626

商品の情報やお問い合わせは <http://pnets.panasonic.co.jp/>

■CY342307